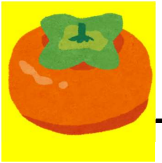
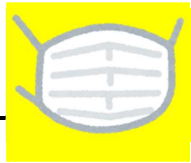
2022年10月1日

江戸取図書館便り　10月1号



― 神無月（かむなづき）（陰暦十月・神在月（かみありづき））―



＊十三夜（じゅうさんや）（2022年10月8日・十五夜は、9月10日でした）

「柿くへば　鐘が鳴るなり　法隆寺」（正岡子規）

「里古りて　柿の木持たぬ　家もなし」（松尾芭蕉）

＊「十五夜」（仲秋の名月）は、中国由来　＊「十三夜」（のちの名月）は、日本独自　＊これから満ちてゆく十三夜の月を愛でるのは、日本人の感性です
＊「二夜の月」とは、おなじ場所で十五夜・十三夜を見ることをいう
＊「片見月」とは、同じ場所で一夜しか見られないことをいう（片見月は縁起が悪いといい、二夜の月見をした）

＊「里古りて」は、元禄7年（1694年）8月7日（旧暦）に伊賀上野にて発句（芭蕉51歳）　江戸時代の古里の風景です　＊柿の写真はバス停近くの家です・曼珠沙華（彼岸花）は土手に登る道端です　（9月22日撮影）

国宝「源氏物語絵巻」（展示有）三井記念美術館紹介

『源氏物語』特集　訳本（小説）・古典・要約・解説

＜一段＞　左　現代語訳本「与謝野晶子・谷崎潤一郎・林望・瀬戸内寂聴」　中　現代語訳本「橋本治・角田光代・大塚ひかり」　☆「A ウェイリー英訳」（世界に源氏物語を紹介）　右上「岩波文庫注釈 2 冊・ビギナーズブック・青い鳥文庫」
＜二段＞　左　☆「A ウェイリー英訳本の完全和訳 4 冊毬矢まりえ＋森山恵姉妹」　右「英要約本・色事典・解説 2 冊」
＜三段＞　左「解説3冊・与謝野晶子（光源氏）」　中「朝日選書 3 冊・100 分で名著」　右「新書 4 冊」